

第8回公園検討会議 議事記録

1 と き 平成31年3月15日(金) 19:00～21:00

2 ところ 太子福祉館 3階会議室

3 出席者

(有識者)

福原 大阪市立大学大学院経済学研究科教授
寺川 近畿大学建築学部建築学科准教授
ありむら 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長
永橋 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授
白波瀬 桃山学院大学社会学部社会学科准教授

(行政機関)

大阪市建設局公園緑化部調整課 竹野調整課長、黒瀬調整課長代理、氏原調整課長代理 他2名
建設局総務部路政課 井上管理適正化担当課長、池松管理適正化担当課長代理 他1名
建設局西部方面管理事務所八幡屋公園事務所 西所長、他3名
西成区役所保健福祉課 安間事業調整担当課長、他3名
福祉局生活福祉部自立支援課 北口自立支援課長 他1名
大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、他1名

(地域メンバー)

松本 萩之茶屋連合振興町会長
川村 萩之茶屋第2貯会長
住谷 今宮社会福祉協議会会長
松繁 釜ヶ崎資料センター
山田 NPO法人釜ヶ崎支援機構 理事長
荘保 わが町にしなり子育てネット代表
森下 釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表 (代理出席)
山中 釜ヶ崎日雇労働組合委員長
杉村 こどもの里

4 議 題

- (1) 第7回公園検討会議の議事要旨について
- (2) 新・萩の森予定地の暫定利用について（ワーキンググループからの報告）
- (3) その他
 - ・三角公園・もと今宮シェルター跡地の利用について
 - ・四角公園の活用について

5 議事要旨

(1) 開会

- ただいまから第8回公園検討鍵を始めさせていただきます。委員の皆様方に置かれましては大変お忙しい中ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

今回の公園検討会議ですけれども、正確な議事記録作成のためこれまでと同様に録音をさせていただきます。ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

まず初めに資料の方を確認させていただきます。クリップ止めしております。まず次第でございます。それから委員名簿、席の配置図。三番目が議事要旨です。四番目が萩の森の予定地緊急的利用～暫定利用における想定利用者と設備・造作等との対比表（案）それから、カラー刷りのA3の一枚物となっております。以上お手元でございますでしょうか。もし、不足するようでしたら言っていただいたら資料の方お渡しいたします。

それでは、議事次第に沿って会議の方を進めさせていただきます。ここからの議事進行は、座長にお願いいたします。

- 場所が変わって委員の皆さん方、場所を間違えているのかもしれませんが、出席がよろしくないですが、初めて行きたいと思います。

公園検討会議、これまでには公園のありかたについて、それぞれの公園の使い方について議論してきましたが、年度末にセンターの閉鎖に伴って新しい課題ができてきて、新萩の森をどのように使っていくのかということや、そのほか三角公園、今宮シェルター跡地の活用ですとか、従前議論してきた四角公園の活用等の課題もありますが、そういうことについて今日も議論していきたいと思います。

では、前回の会議の議事記録について取り扱いについて、事務局からよろしくお願いいたします。

- 会議の記録につきましては、本市ホームページの「あいりん地域まちづくり会議公園検討会議について」の中で公開してまいりたいと考えております。内容としましては資料3の議事要旨となります。前回の公園検討会議が2月28日という事で議事要旨しかできておりません。次回の公園検討会議であわせてご確認いただきたいと考えております。この資料につきましては本市建設局ホームページに「公園検討会議議事要旨」として公開してまいりたいと思います。時間の関係もありますので、後程ご確認いただき、修正等ございましたら3月29日までに事務局までご連絡いただきたいと思っております。修正がなければこの内容で公開いたします。よろしくお願いいたします。

- 前回の会議の議事要旨の取り扱いについて説明いただきました。3月29日までに何かあればお伝えいただくと、なければ議事要旨を公開していくという事でよろしくお願いいたします。

本題に入る前に、議事要旨を見ながら前回の振り返りを簡単にしていきたいと思っております。

議事要旨（案）の裏の5に議事要旨とあります。5つあがっていますが、1つ目三角公園に係

る今後の議論をするため、今宮地域の町会長3名を委員として新たに追加選出したという事で、前回から入っていただいています。2つ目が、議事要旨第5回・第6回の取り扱いの件です。大きな課題は3と4ですけれども、3のところ元今宮シェルター跡地の整備と活用について、前回会議の内容を振り返るとともに、今後、三角公園の炊き出し実施団体に対して、移設等を含めた話し合いを進めることにしたという事で、今日この後、その他の所で経過を説明したいと思えます。

それから、4の新・萩の森予定地の暫定利用について、新たにワーキングチームを立ち上げ検討を進めることになりました。すでに2回ワーキングの会合を開いていただいておりますので、その内容をご披露いただいて、皆さん方からいろんな意見を伺いたいと考えています。

5のその他ですが、1つが三角公園の街頭テレビの管理体制の変更について西成警察署より説明があったということですね。

ここには書かれていませんが、四角公園の利用についての「議論が止まっているのではないかと」いう質問をいただきました。

四角公園の今後についても時間があれば少し議論を進めて行きたいと思っております。

以上、簡単ですが前回の振り返りです。

それでは、議事次第の方の3議題、新・萩の森予定地の暫定使用についてワーキングの内容の報告をお願いしたいと思います。

- 前回の公園部会でご審議いただきまして、ワーキンググループを作るということでお手伝いさせていただいておりますが、この間2回ワーキングを行っております。

資料はカラー刷りの表裏A面のものになっております。

1回目2回目ともにいろんなご意見をいただいたと思うんですが、大まかな部分としてまとめさせていただいたのが、この資料になります。

まず、真ん中の所ですが、主な意見と書かれてありますが、【機能・配置等】【用途・ルール・運営等】と二つに分けてありますが、【機能・配置等】についてのご意見で、「4月1日にはセンターのシャッターが閉まるにあたって、センター寄り場の代替機能の緊急対策が不可避である。随時子供や地域の利用を検討していけばよいのではないか。」ということで、はじめはおじさん達の居場所についての議論が必要である。子どもや地域の活用を否定するものではない。

もう一つは、今度は逆の話で、「労働者の寄り場機能は大切だが、炊き出しが道路に並ぶとか、四角公園のようなイメージはしんどい。」というような話も出てきました。「子どもなどみんなが使える方が良いし、暫定を目指すのであれば憩いの場から始めても良いのではないか。」「以前あったように緊急といいながらなし崩し的に延長されては困る。」という意見がありました。

炊き出しのイメージは雨の日の対応であって炊き出しをする場所という前提ではないという話もありまして、そのほか旧センターの軒下とか四角公園とか、シェルターの跡地も検討できるのではないかと話も出ていましたし、実質的に、炊き出しは別ですけれども、どこに代替機能を持たせるかという、職安の待合室が使えるかどうかによっても変わっていくという話をしました。

あと、緊急利用という言葉が出てきますが「緊急利用と暫定利用では意味やイメージが共有できない。」「緊急というがずいぶん前から分かっていたことであり、今頃何を言っているのかと思

う。」「暫定利用の一部。4月1日からの数か月間の緊急対応だが、状況によっては長引く可能性がある。」後でお話ししますが、「実質的に、2024年まで本格的に使えないなら、利用方法・位置付け・費用などについて整理が必要ではないか。」という意見がありました。

【用途・ルール・運営等】につきましては、「開場時間は労働福祉センターやあいりんシェルトアの営業時間とリンクさせる方が良い。また、決まりがある方が滞留者へ対応しやすい。」というご意見、それから「トイレは24時間使用できるように。公園美化啓発拠点のような管理棟と管理人を置くのが良いのではないか。」既存のトイレについてですけれども、「既存のトイレをもっと使いやすく、きれいにしたり案内板を作ったり利用啓発も同時にすべきではないか。」というご意見。「今のセンターのように野宿者が寝ている場所になってはいけない。困窮者を受け入れるとしてもミナミなどで滞留している若者が来られる場所にすべきである。」あと、「外周のフェンスを撤去すべきである。」とか、使いやすいように西側の出入り口をもう少し入れるようにしたらどうかとか、これについては物理的な問題もありますが、「小学校跡地が嵩上げされて、安全性の観点からフェンスと擁壁をすぐには撤去できない。」と西成区さんからです。あと、「利用者や地域も、管理に協力するシステムを作る必要がある。」とか「当座は行政ができて、将来は地域管理へ。」あと最後に、緊急ではあるんですが「ここは地域に開かれた憩いの場です。多きの方が気持ちよく使えるようルールを守って使いましょう。というような今後につながるイメージを看板で示してはどうか。」という話が出ていました。

主な意見はもっといろいろあったんですが、あとでフォロー、追加の方していただければと思います。

検討項目の左側四角の表の所になりますけれども、緊急対応に関してということで、どういう利用者をイメージするのかということですが、「現役の労働者」「センターに集まる野宿者・困窮者」「センターで日中を過ごす元労働者」「子ども・若者・ほか」ということで想定されている。

機能としては「滞留・待機場所」現役労働者、センターに集まる野宿者・困窮者の方は「福祉支援に関する情報提供・相談」ここに相談機能があった方が良いでしょうということですね。日中を過ごす労働者の方は「居場所、交流場所」がいるのではないかと、あと、子ども若者に対しては「上記の3者の居場所プラス子どもが遊べる場プラスα」というのは堅調できるのではないかとことです。

設備・造作について、現役労働者・求人の方については、「西出入り口が必要」ではないかと、日中過ごす元労働者方については特にトイレ、屋根のある場所、テント、椅子、水道が必須であると、あと、子どもについては少し遊べる場所がいるのではないかとことでした。

ルール及び現時点の検討状況というところが、今現段階でのこととなっております。

1. 設備等、2. 配置等、3. ルール等ということで3つに分けてあります。設備に関しては、①「利用者の居場所を確保する。雨の日の対応、屋根のある場所を増やしてほしい。」ということです。今の現時点で区による現物提供は、テント2×3間の物を3張用意するということです。②「トイレ、当初は簡易タイプのものであっても今後は水洗にするべき、本設も検討すべきだ。」というご意見がありました。初めは、時間の問題ですぐにはできないにしても、開始2カ月くらいで対応した方が良いのではないかと話です。現時点では、台数・形態等は調整させて下さいということですが、これに加えて、先ほども話しましたが、既存トイレの活用促進活

動を展開する。ちょうど子どもたちがトイレをきれいにしたい、しようよという意見が出てきたということもありましたので、そういうものもバックアップして使ってもらえるように、そういう活動も展開してはどうかということです。③上下水の整備です。特にこれにつきましては、「衛生面・清掃・利用から考慮しても優先的重要事項」ということでお話しいただいております。トイレの掃除って、なかなかそう簡単にいくものではないし、臭いの問題とか、特に衛生の問題ですね。そこでトイレされた後に、衛生的な問題が起こるんじゃないか、やばいんじゃないかという話も出ていました。それについて、現時点では台数・整備手法・形態は調整しましょうということです。④「外壁フェンスの撤去」これも検討中というのが現時点ですが、今言われているのが、そのの上に乗って落ちてしまうとか、危険対策というのも必要だし、もう少し検討すべきことがあるので、工事の状況も含めてすぐにはできないということが答えとして出ています。⑤電気・上下水について、「数か月で整備することは困難」というのが区からの見解ですが、夜間照明については比較的明るいので必要性は小さいということです。

2. 配置に関してですが、特にトイレ問題、上下水問題を考えていくうえでもともとここは小学校があったのだから、マンホールが2カ所ありますので、それを使いながら緊急的にそういうものができるんじゃないかという話が出ています。それについては検討中。西側からの出入り口も確保して欲しいというのも先ほども言いましたが、擁壁撤去を伴って土留めになっているから、それをどうするかということがないと急にはできないということです。

3. ルールについてもご意見いただいております。まず、開園、開けるのをどうするかということで、主な意見のところでもありましたが、センターの時間にも合わせた方が良くないかということで、朝の5時から夕方5時まで開ける。段ボール等での占有は禁止するとした方が良くないか。飲酒は広場内で飲むのは禁止です。分煙、原則禁煙なんだけれどもコーナーの確保は検討する。ごみ箱、人が管理しないのであれば不要。管理するなら、今の公園にあるようなごみ箱が良いのではないか。炊き出し、これは雨の日の場所ということで検討中です。いずれにしても、ルールということ言うと、どこが管理運営するか、許可申請も含めてもう少し踏み込んで議論をしていかないといけないのではないかなというようにご意見だったと思います。

まずここで切らせていただきたいのですが、何か補足等ありましたら、主な意見と健闘呼応目についてお願いします。

○ 区役所です。折角ですので、資料4を作成いたしましたのでご説明させていただきます。

資料4につきましては、表の左側①から⑤までございますけれども、これについては先ほど検討項目の中の想定利用者の内容をそのまま入れております。機能、設備、造作、考え方についても、ほぼ先生の方に言っただいておりますけれども、必要とされる機能の中で、特に4月当初から必要なものは何かということにつきまして、議論していただきました結果が、屋根のある場所としてテントがあると、これにつきましては台数調整をということで書いてございますけれども、自主的に区の方で用意させていただきということで、先生がおっしゃったように3張ということで調整を進めているところでございます。あと、休憩場所としてベンチ代わりに椅子、さらにセンターが閉まることによってトイレの数が非常に減るということで、萩の森周辺でも、このまま何ら対策を取らなければ環境が悪くなるということも踏まえまして、ぜひとも予定地の中には必要だということで、テント、椅子、トイレ、この三つにつきましては4月当初目指し

て区の方で設置をするために準備を進めております。ただ、トイレにつきましては、設備関係ということもありまして、区の方では技術的な担当をする職員もおりませんので、出来ることが限られています。従いまして、当初は仮置き型、汲み取り型のものでご辛抱していただきたいなあということでございます。

スケジュールイメージというところで4月から当初2カ月ぐらいまではそういった形で何とかご辛抱いただきまして、衛生面を考慮しまして、水道も必要だということも認識させていただいておりますけれども、その辺につきましては、先ほど申しましたように、どのような形で整備をしていくかということにつきましては、お叱りを受けるようでございますけれども、今、手法を検討させていただいておりますところでございます。早急に設置するべく努力をさせていただくということで報告をさせていただきたいと考えております。

利用ルールにつきましても、点線で描かれた四角部分に書いてございますとおりで、これも先ほどおっしゃった、ルール等の中に書かれた内容と同じような形で記載させていただいております。簡単ではございますけれども、以上です。よろしく申し上げます。

→ こないだお話ししたとおりです。実際緊急対応が始まって、その状況に応じてある程度臨機応変に話し合っ、緊急対応としてどうできるかということも話し合っていないんじゃないかなと思います。

○ 今、マンホールがあるのはどの辺りですか。

○ そんなに離れていませんけど、二つ並ぶような感じで今、カーソルを動かしている辺りかなあと思います。

→ カーソルの辺りより、角に近い所です。

○ こっち(北西角)に出入り口ができたらいいなあという感じ。

→ 出入り口ができれば、労働施設との関係で使いやすいとは思いますが。

○ 土留めとの関係をもう少し考えて。

→ マンホールとの関係があるから、トイレをそこにもってこれたら楽なんじゃないかなあ。

○ 入り口をもっと右のほうにもって来たら。

○ そうすると結局、土留めを削ることになるので、一緒なんです。

聞いている限りは、4月1日はトイレは2台くらい。

○ そうなんです。緊急に発注する関係で、予算執行に上限がありますので、まずは2台です。

○ 椅子はどういう感じですか。

○ 長いやつで、背もたれの無いタイプ。

○ 4月1日はこれが4つあります。

○ 長椅子です。背もたれの無い長椅子です。

→ 背もたれの無い椅子で、間にこれ。

○ 間に、肘置きみたいなものがあるかということですか。それは無いです。

→ じゃあ、一人一台だな。

○ あと、地盤が今、固めてはいますが、雨になってどうなるかということがあるので、床整備はしないといけないかなあと思います。

→ いま、黄土色になっているところは、コンパネを。

- コンパネを引ければいいなあと思っているんですが。やっぱり、土のままじゃ、ぼんと置くだけでは厳しいかなあと。
- テント固定できるんですか。コンパネに。
- 固定というか打ち込むことはできます。
- コンパネと一緒にね。
- スケジュール感を言っておきましょう。具体的に追加とか話もつとあったとか。
- 基本それぐらいあれば、追加っていうなら、あとで言います。
- 言っていたいた、水ね。
- あ、水ね。必要ですね。
- 手洗いも出来ないからねえ。
- 今はそうですね。これを2カ月ぐらいで出来るかどうか非常に難しいところです。
- ただ、衛生面でのご指摘は受けているので、何とかやれる方法として、検討させていただいて。
- 住宅から借りるのは駄目なんですか。
- それは怒られます。
- 住宅の方がOKならできるんですか。
- どこまで管が来ているかどうかだと思うんですが。
- 管はねえ、大阪市ですからそんなに工事自体は大したことない。
- テントはっているところへんがシャワー室になったでしょ。
- 下水は多分、北側に向けてできていたんじゃないかなあ。
- センター側にマンホールが2つあって、中央寄りの方だけが生きてて、センター側の方へ行ってる。
- その下水管が使えるかどうかは、来週、下水の人と立ち合いをすることになってます。
- 地下設備を示した地図のようなものはあるんですか。
- 今、取り寄せています。
- 仮設がどれくらい長く続くかということですね。
- 住宅の水は料金とか個別なんですよ。で、共用の部分というのは自治会が払う。
- それはまだ決まってないですね。住宅の分は住宅ですけれどね。そういう具体的な、どこから取ってそのお金をどうするか、運営をどうするかということを次の会議で決めていかないといけないですね。
- 管が来ているところからそこへ引っ張ってくるのは簡単じゃないですか。
- 今、下水の工事を民間でやったら期間はどれくらいでできるんでしょう。上下水の工事ってそんなにかかるんですか。
- 公共でやる場合は2週間ほどかかります。
- 上下水をやるとしたら、公共では2週間かかる。
- 公共は検査とか、いろいろ面倒くさいことが多いので参考にならないです。民間さんの方が簡単かと思います。これは下水の話ですけれどね。
- 上下水です。
- 上水は、本管は水道の業者さんでないとできないので、それに申請を含めて2週間くらいかか

ると思います。そこから、段取りして1カ月はかかるかと思いますが。本管から引いてくるのに水道局の手続きが要りますので。

- その辺りもどういう可能性があるか出してもらいましょうか。どうでしょう。
- 仮設の水洗の話も分らんということですか。
- 仮設は今のところ水洗も分からない。ただタンク式はどうかという意見は出てました。
- 今言った期間というのはあくまで手続きであって、その前に公共では契約期間というものがあるんですが、これはもう全然話にならないので。
- 話にならないくらいかかる。民間がやるにも1カ月かかる。
結局このスケジュール感を持つとかなないと結局いつなんっていう話になるので、もともと思っていた緊急利用ということを一時的に、何か起こった時に対応するということを経営しつつ今のようなことをやっていかなあかんということは、最終的なこともイメージしとかなないと折角工事してやるということになるとあまり大きな出戻りはできない。行政に頼むとえげつない時間がかかる。
- 道路の下に埋まっている管に穴をあけてそこから持ってこないといけない、それにかかる時間が1カ月、契約期間抜いてですよ。工事に入っていきますという状態になってからです。民間さんは水道組合というのがありましてそこでやれば結構早いと思います。
- 行政がやったら3カ月、もっとかかると思うんですけど。
- 行政スケジュール感をワーキングで教えてもらったら。
- 一般的な公共工事で要件作って、公園を設計する部門があるのでそこに確認して、お伝えします。
- 次の時に提示して、どれくらいに期間でできるかということ。
- 今話してるのは、行政が工事するのか民間業者に頼むかということですよ。
- まずは、区で予算を使ってどういうふうに発注するかというところが壁になって、先ほど建設局からも案を出していただいて、みなさんのお知恵を借りて、どうすれば簡易な方法でできるかということを次のワーキングでもある程度進めていかないといけないと思います。
- 次はめちゃくちゃ大事です。
- 現センターから引っ張ったらいいじゃないですか。
- ただ、聞いておりますのが、センターが3月末で水も電気も全部止めてしまうと聞いたので。
- 水は火災とか起こった時に使うので止めることはないと思いますが、ただ、道路を挟んで持つていくという作業・時間を考えたら新しくつけた方が早いと単純に思いますが、使えるものは使ってください結構です。
- 次回、具体的な方法とか期間とかを話ししましょう。
- いずれにせよ、簡易なものは要るということですよ。
- 平日に関してはセンターのトイレを使うんですよ。
- トイレは24時間対応ではない。
- 違う。24時間が良いという意見は出ましたが、朝の5時から夕方5時となっていますが、ワーキングで最終決定します。本当に大事なものは、緊急利用と暫定利用と整備するのをどのタイミングで何をやっていくのかがかなり重要かと思いますが、タイムラグですよ、時間がどれぐ

らいかかるのか、その辺りも次回整理できればと思います。

- 基本的には行政のペースに合わせないといけないでしょ。水道とか下水とか。
- 今の段階では仮設トイレと水タンクを持ってきて、「飲み水ではございません。」と張り紙して、トイレが終わったらちゃんと手洗いで使って、「ここで体を洗うのはやめてください」って書いとかなあかん。
- それが6月末までなのか、来年までなのかでだいぶ違うと思います。
- それは、どれだけ汗かいて走るかでしょう。
- 次回、スケジュール感、何ができそうなのかを整理したいと思います。ワーキング1回目が、緊急対応ということで、設置物の検討、利用者の検討、ルールの検討をしました。
- ただね、ゆくゆくは公園になるんなら、公園の方できちんと管理することになるんだったら、暫定の時から建設局と打ち合わせして暫定のトイレだろうが本チャンだろうがどういうふうにとイレを作るか検討した方が良いともいます。
- 公園じゃないでしょ。
- ゆくゆくは公園になるんでしょ。
- それはまだ決まってないです。公園じゃない方が使いやすい。技術的には公園の力が必要です。

ワーキング1回目と2回目終わりましたんで、緊急対応設置物の確定と、利用イメージ配置確認、緊急と暫定期間の確認というのを始めたところなので、3回目にはそれを共有して、できれば4回目に誰がやるかとかルールを確定したいし、役割分担とか作業の工程を確定するというスケジュールで進めて行ければと思います。

2019年から緊急利用で、4月・5月の連休・夏・秋冬・年末年始、2020・21、22・23でセンター跡地の南側が空き地になるけど、使えるかどうかはまだ分からない。ということは、2024年の建替えの後に使うのか、その前に使えるかによっても変わってくる。今回のプロジェクトとしては、暫定的に活用しながら、次の新しい広場とかセンターの跡地に出来る新しい計画にどんなことができるのかということも含めて、使いながら入れ替えていくということが必要だということなんです。

- 住宅ができれば、住宅の人にも会議に混ぜないと、よそから来た人が、ガチャガチャやって迷惑かけちゃうことも出てくるわけだから。
- ぜひ入ってほしい。第1、第2の住民さんの話し合いでは、子どもさんに来てほしいという意見がありますので、初めは緊急ですけれども少しずつでもそういう場所ができるよとか一緒にやりましょうというメッセージは出していかないと、丁寧にやった方が良いのかなと思います。何かありませんか。折角、子どもの夢があるのでできるところからやりたいなあとおもいますけど。
- ぜひ、ドカンと土ぐらい。
- どこまでできるかということをお願ひして、我々もやらないといけないことがあると思いますが、区に任せるのか、みんなでやれることもあるのかということを考えていきたいと思ひます。意見ということで、僕の方で1回目2回目の意見を簡単に書かしていただひていますが、一つ目「緊急時、不足の事態が起こらないようセンター居場所の代替機能について最大限配慮す

ること」、二つ目「緊急利用とはいえ環境や衛生に配慮し、緊急期間を短くするよう配慮すること」三つ目「行政スケジュール的にタイトであるため、緊急利用時点から暫定利用に向けた計画や運営手法を明示・検討し、イメージ違いやタイムラグがないよう最大限配慮する（整備スケジュールを明確にし、緊急対応時期を検証する必要がある）」、結局行政スケジュールって決めて予算を組むのに1年かかるんですね、次やろうと思ってもいきなりできないから、前段階から計画をしておかないといけない。あと、「センター後の広場の将来イメージや方向性を確認し、暫定的実践を通じて具体化を図ること」、最後に「可能な限り緊急的措置段階での子どもや若者たちの参画機会や運営主体づくりを図り、地域が主体的に運営する環境づくりを図る『暫定活用』を進めること」一応こういう形で付帯意見を付けさせていただきました。

後ろのページに、これはどこまでできるのかわかりませんが、暫定とは言いつつ、仮で置ける物とか、自分達で作れそうな物がいくつかあると思うので、行政スケジュール上でやろうと思ったら、半年ごとか1年後となるとあのままになっちゃうので、これは私の意見ですが、できる限り実践的にできればいいなあと思います。前回の会議で、大きな屋根があってワイヤーがあってできるんじゃないかと言っていました、そういうのも出来ますよね。そういうのも一つの方向かもしれませんので、後は本当に、制度も含めて技術的なことも含めて、この緊急対応の間に考えていければいいかなあと思います。

- 五月になれば暑くなってきますよね。テントで暑さが多少緩和はできると思いますが、少し不安なんです。
- なにか手立てがいるでしょうね。
- トータルプランでね、その他、風とか。炎天下で長い間、体力使うと、大人もそうですが子どももですよ。
- 直感的に個人的には、なるべくやれることを考えてこっちでやっていかないと。
- やれることは何もないでしょ。どこか業者に頼んで。
- 今やったらね。やりたいところがあるなら、やればいいでしょ。具体的に言うと、朝の5時から夕方の5時に誰がカギを開け閉めするか、その間どう使うのか、誰が使うのかということ、次回、具体的に決めていければと思います。今回は3月28日、あいステーションで行います。大きな流れとしてはこれで、後は4月1日をどう迎えるか。まずは、この絵にあるような、所からスタートですね。あとはどう対応できるかどうか。誰が担うか。
- 未来永劫、駐車場として配置するんですか。
- そこはまだ決まってないですが。
- 暫定的にお借りできるということです。
- センターの職員の車だから。
- 仮移転している間はこれが必要でしょ。
- そういう所も大事です。ただで貸すわけではないので。どうします。子どもの話ちょっとだけ聞いてもらいますか。ちょっとずつやれることをやりたい。
- やったらいいのにと思う。どうせ同じことやのに。どんどん時間が無くなっていく。絶対、水も電気もいるんやから。今から計画してやっても1年かかるって、どんどん遅れていく。
- それを誰が、いつどう整備するかですよ。

これは、子ども達が考えてくれた案ですね。山があつて土管があつて。住宅の間は壁にするのももったいないので、ボルダリングの壁にしたらどうかとか、で相撲やりたいという子どもがいるので、そういう場所も出来るんじゃないかと思います。これが、言っていた屋根の部分ですね。

→ 今、1人、お帰りになりましたけど、私の感じている感覚と一緒にのかな。ワーキングチームと公園部会の会議をちゃんと分けてね。ワーキングチームの話自体、急ぐのは分かる。その範疇でやっている時は、その会議でもって、私たちを呼ばないでねっていう話なんや。今日は、公園部会の話として、ワーキングチームの話したことを報告するというのならわかるよ。報告じゃなくて、それに付け加えてもっと議論しましょうっていう話だと、私たちは入っていきにくいよ。報告についてもものを言うっていう形なら入れるけど。ワーキングチームでやるっていうのならワーキングチームの日程を組んでそっちでやって。公園部会のところでそれを長々やられると、私は居眠りするしかなくなっちゃうっていうことです。切り分けを、メリハリを持ってやっていただけませんかということです。

- 有識者の先生方それでよろしいですか。
- 公園部会の中で、新萩の森っていうのは、今は緊急的な話ですけども、先ほどこれからの将来的な子ども達の輪、地域の輪、オープンスペースということで言うと新萩の森も公園検討部会の中でも大事なテーマなんじゃないかなあ。その中で、もちろんワーキンググループに入ってもらわない委員さんからもご意見いただくというのは大事なことなのかなあと思います。

今はまだ、短い時間の中でどういう議論の進行を振り分けるかという事については、なかなか議論に参加できないという気持ちは受け止めないといけないとは思っているんですが、ただ単に報告して終わりということでは済まないという議題なのかなあと思っております。

→ 緊急対応としては、仮設のトイレと仮設の水のタンクとテント3つしか用意できませんということでもいいわけよ。後は、上下水道の問題とかいろんなのは今後どうするかということだから、それはそれでやればいい。ただ、ここを公園じゃないというんなら公園検討部会で検討する必要があるのかなと思うけど。

- そこは大事ですよ。公園じゃないかどうかはね。
- 制度としての公園ではないですけど、機能として地域の中に子どもの遊び場、一つの憩いの場あるいは自然ということがこれからの将来にとって大事だということ、いわゆる公園、公園条例の中だけでの公園を扱うわけではない。新萩の森をどうするかという事は、公園検討会の中でも最初から議題に設定はされていたので、やはり重要な案件かなあと思います。
- ここの作りをどうするかという話は、他の公園をどうするかというところの議論と関連すると私は思っていて、それぞれ個性のある公園を作るにあたって、イメージとしてもしっかり議論を共有しながら進めて、スケジュール感も全員で共有していく事が大事かと思えますけどね。
- ワーキンググループに関しては、物事をできるだけスピーディーに進めるための手段と理解しているので、このやり方を取らざるを得ないと思っています。
- なるべく、緊急対応をちゃんとやるということをお話しできましたので、4月1日に向けて、次回のワーキングではかなり具体的な話を詰めて検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

○ ありがとうございます。

次の議題、その他になってますが、2つ目に三角公園と元今宮シェルター跡地の利用について、前回、当事者である三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方と今宮町会の代表の方に話を聞き、実際お会いしていただいて、それぞれ、お互いの思いを交換し合って、二つの施設というか、利用を地域にとって豊かなものにしていく出発点だという話をさせていただきました。その上で、3月13日に、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方と今宮町会の代表の方の懇談の場を区役所で作っていただきました。三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は公園検討会の委員ではないので今日はお越し頂いていませんが、今宮町会の代表の方に後でご発言お願いしたいと思います。

今回は、それぞれ町会さん、炊き出しをしている立場で意見交換をすることが無かったので、ちょっとお互いが分からなかったところがあったと思うんですが、しかしながら、炊き出しは大事だということを今宮町会の代表の方も理解されていますし、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方も、地域の人たちが三角公園を使うにあたって、なかなか使えるようなことにつながっていかないということについて理解をしていただいたという経緯があります。

それを踏まえて、シェルター跡地について炊き出しをそちらでやることについても基本良いことだという理解をされたということです。ただ、今回もそれぞれ一人ずつの話なのでそれぞれ持ち帰ってお話をしてもらうということで、それを踏まえて、今後は数名で出ていただいて意見交換をすると同時に具体的な話になる時は区役所さん、建設局さんにも入っていただいて議論重ねていく必要があるだろうと思います。

→ 2・3年前から話し合いたいのでその場を作ってくれとお願いをしていたんですけど、なかなか作っていただけなくて、今回、有識者の先生の声掛けですとできたということで喜んでおります。

まず、三角公園で炊き出しをしている団体は誰が指揮しているのか。指揮している人が居ない。みんなが自主的に来て炊き出しをしているから、責任者というのが無いので、誰と話をしているのか分からない。三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方とは、地域住民に迷惑かけていることは理解しているということは理解していると、できれば今後は公園をお互いに共有できるようにしたいと地域住民も誰でもが使える公園にしたいということで、炊き出しの場所を前のシェルターの後でやるように持っていきたいと、私の願いを言わしてもらったら、まあやろうという即答は無かったけれど、まず今、防災ということについて非常に全国的にいろいろあるので、何かがあった時に使える場所にしていろいろ施設を整えて、お互い地域の物も使って、炊き出しの方は週2回使ってるので、一緒にやるのもいいですし、お互いにつながってやっていく方向に持っていったらどうかという提案はさせていただきました。まだ、そうやなあ。それが良いわなあという即答は無かったけれど、お互いいい方向にもっていきたいと思います。炊き出しで廃材を使って、みなさんに迷惑かけていることは重々知っていると聞いていたので、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は、物分りは良いかと思いますが、リーダーでもなさそうやし、その辺が今後の課題かと思います。

○ 確かに組織としてのリーダーではなさそうですけれども、炊き出しやってる中では一番長くされてるので、影響力はある人だと思いますけれどもね。

- だから、そこが整地されるわけですから、そこに区役所も巻き込んで設備の良いものを作って衛生的な炊き出しや地域としても使えるような場所を提供してもらって、そこから始めていくのが良いかもしれませんね。
- その三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は、それは前向きに言われてるんですか。
- 即答は、自分の一存ではできないのでと言われてます。
- 三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は、個人の意見と組織の意見と分けて、個人としては一緒にやりたいと言っているのですか。
- 私は直接聞いてませんが、さっき今宮町会の代表の方から話を聞いたのは、あそこが災害用の緊急炊き出し施設としてガス・水道・電気・下水を整備して、そこを地元で炊き出しをしてもらって、それが良いものであれば、今炊き出しに並んでいる人たちもそっちに食べに行くだろうと、そういう取り組みができた時に、自分達もそれが手伝えるかなあとということで、積極的にそっちに移るというニュアンスでは話していないということらしい。
- そういうニュアンスもありました。地域でやってもらって、そっちに流れていったらいいんじゃないかという意見でした。
- ここは非常に微妙なニュアンスがあって、団体の組織自体が、いろんな人がいて、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方から見ると、本来の炊き出しの目的とは違う、必要な人が居るのでその人たちに私たちは提供したいというのが本来の主旨だけれども、ちょっと政治的な問題とかそういう所は払拭したいという思いを持ってらっしゃいます。そういう意味で、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方がシェルター跡地の方で炊き出しができるのならそちらに移ることにについて全然否定はしていない。むしろそれも有りだという理解ですけれどもね。それとは別に地域の方が震災の時の対応ということを見越して、防災訓練等の中で一緒に、炊き出しというものについては三角公園で炊き出しをしている団体がプロなので一緒に共有しながら定期的にやっていくという流れができれば良いのになあと、またそういう中で、三角公園の炊き出しというのは必要なくなるという、こういう理解を含むんですけれどもね。
- 公園でやるということに価値があるという方があのメンバーの中にはいるのかもしれませんが。だから、即答ができなかったのかもしれませんが。私はそう思います。
- 公園で何かやるということについては、利害関係があるという意見がある。炊き出し前は廃材を燃やしていて、つい最近も2週間ほど前かな、雨の日に2トントラック2台持ってきていると思うけど、廃材があった。私らの感覚では、ここまで悪質ならば事件にすべきだと思う。その時たまたま建設局の人が現場を見てたんや。置いているのを見たんじゃないや、翌日かに見てはって、四角公園でたまたま建設局に人にあったから、「あんなの放っておいていいのか」って言ったら、「炊き出しの人が2・3日中に何とかすると言ってはりましたから大丈夫です。」と、大丈夫な訳ないよ、その時に、まちづくり合同会社がやっている環境美化のテントのところを何と言ってきたかという、残土、要するに廃材だから土も混じってるわけや。燃えへん物もここへ捨てに来て良いかって言ったわけや。
- ああ、建築廃材ですか。
- そんなもの認めて良いのかという話や。廃材処理費がどっかに流れてるねん。そんな無茶な話を今まで野放図にしてるから、何となく利害関係ができてきてるわけや。公園の中に居座りたい

というのも、便所の横で毎日博打やってるねん。麻雀やったり、カブやったり。

- それは三角公園で炊き出しをしている団体のメンバーがやってるんですか。
- そういう者と一体となってるねん。公園の中で、うちここはここのしま。うちここはここのしま。何らかの利害関係を絡んであそこへ居座っているわけよ。だから、何でもないテント1つ壊そうとしても、どっかから出てきて、わしの物を何するねんって言いよる。みんなで共有して、あの雰囲気、利害関係を保ちたいという勢力があるわけよ。それをどこまで排除するかという問題もあるよ。自転車一つ動かただけでシバかれたもんな。ここをわしが公園のやつに言われて管理してんねん。なんで勝手に動かすんじやって言われた。どっちを見て話をしているか分からないというよりも、そういう者をビシビシ適正化していく。不法は不法として無くす。2トンダンプが横付けして捨てたら警察呼ぶ。私ら、まちづくり合同会社に4回も5回も電話して、警察から廃材だったらもう電話しないでくれと言われた。そりゃ行政の方から言われて取り締まりませんねん。と、はっきり言われた。そういう状態では、いつまでたっても普通の話になれへんねん。意見をまとめようという気にもなれへんねん。適正に処理していくという癖をつけないといけない。
- 廃材を受け入れる口利きをしたのは、三角公園で炊き出しをしている団体の中の一人で、勢力持ってはる人が勝手に、先程の三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方も代表ではないので、の知らない所で受け入れて、それについては注意して本人もやらないと言ってるらしいです。
- でも今の話だと、三角公園で炊き出しをしている団体が必要としている廃材も全部、不法投棄となってしまうかねないような。
- 質の良い物を時々運んでるやん。あんな廃材取らんでも。
- さっき、片付けるから大丈夫って言ったという事ですが、不法投棄があまりにも酷かったので、1つやったのは、うちで片づける。もう一つは、悪かったと反省しているということを我々も聞いておりますし、三角公園で炊き出しをしている団体の中でもその状況が分かれへんかって、問題あるんちゃうかとか、警察にも言わなあかんのんちゃうかとか言ってくれている人も中にはいてるんです。ただ、あのまま放られた物を放っとくというわけにもいきませんので、炊き出しで使わなあかん物は、まだ方向性が整理できていないから仕方がないかなあと思うところはあるんですが、目に余る物はうちの直営でなんぼか回収させていただいたという状況です。
- 公園のゴミを減らすって言っても、炊き出しの日になると生ゴミを含めて10袋程出るねん。1回ごとにな。契約している清掃会社が引き取ってもらうか、行政が認めるなら、環境事業局が回収すべき物やろ。暗黙にも認めてるんやから、すべてを適正に処理しなあかん。廃材を目に余る物を回収するんやったら、残飯含めて10袋毎回出るんやから、それも行政で処分したらいい。
- 毎回炊き出しでゴミはどうしてるのかということは気にはなっていましたが。そこは十分確認できていないので、これからの課題ですね。
- 合同会社が毎日回収してるから、量はわかるやろ。最近は重さ計ってるねんで。公園ゴミやから、回収せざるを得ないねん。
- 公園のゴミは環境局では取ってもらえないので。

- 先程、今宮町会の代表の方がおっしゃった、防災機能等は町会では、そのお話はだいぶできていますか。
- 炊き出しを公園とするのは町会では納得せず、誰でも使える公園にしたいということです。
- 公園とシェルター跡地というのはセットとして町会としてイメージされている。
- 一番恐れているのは両方を占拠されるのが怖いという意見もある。ある程度町会も認めて譲歩したいと思っています。
- 先程の三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方も個人としては、そういうふうにならないように、シェルター跡地で炊き出しができるのであればそこに全部持っていきたい。ただ、一部遠いグループが三角公園に残ってしまう可能性はある。そういう危惧はある。
- 遠いというか、その方は新参者や。もともとやってた人、その人は喋らないけど、その人を代替する人がいてその人が実権握っている。
- 三角公園で炊き出しをしている団体の中もしゃべれない人が倒れたあと、いろいろ仕切っていた若い子もいてたんですけど、実際取りまとめることができなくて、三角公園で炊き出しをしている団体がどうなるのかなという時に、先程の三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方もしゃべれない人の古い友人で手伝いに来たりしたことはあって、その時も暇やったんか、今のような格好になりだして、資金的な部分や、運営的な部分、ようやく全体が何とか整ってという格好で、今おる人たちには一定、かなりの信頼はありますけれども。
- 古い人には意向に沿って行かないと彼にはどうもできないですよ。実際はやっぱりしゃべれない人ですよ。
- と言っても、喋れないでしょ。
三角公園で炊き出しをしている団体の中にも、そっち側に付いて行く人もいるでしょうから、実際に建物がシェルター跡地に建って、炊き出しをそっちの方に移行したとしたって、炊き出し小屋こそ、なんかこう。
- その女性の方は、炊き出し小屋にこだわる方なんですか。
- 分からないですけど、そういう話もあります。
- そっちの方の人と直に話された方が良いかもしれないですね。
- 今回話した内容を、持ち帰るといって、三角公園で炊き出しをしている団体の違うもう1人の方、3人ぐらいの人と話してと言っていたので、3人目がその女性のことなのかな。
- でもねえ、三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は絶対に結論出さないよ。出せない。
- だから、決めるべきことをキチキチと締め上げていかないと。人間関係とかそんなのばっかし考えてるとにっちもさっちも行かない。
- だから、ガスでやるって言って、ガス釜なんかも提供したけど、プロパンガス代がかかるからやめたって言ってまた薪にしたわけでしょ。そんな1日 2,000 円位の段取りできないくらいなら止めてしまえしまえって言いたいくらいなんだよ、本当は。
- 大阪の南地区、羽曳野とかあっちの方の教会の人等がボランティアで来てるんですけども、教会のシスターがある程度タッチしてるのかもしれない。
- タッチしてるね。

- そしたら、その三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方はそんなに権限はないの。
- 権限はないけれども、今の三角公園で炊き出しをしている団体が、しゃべられない人が倒れてから、だいぶグチャグチャになってから今まで続いてきたのはその方がいたから、人望はあるんですよ。
- 三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方が好きにしていって言ったら、そうはならないわけよ。
- とにかくその三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は、この間、今宮町会の代表の方とお話になったことを、一度、三角公園で炊き出しをしている団体の方へ持ち帰って話すということをやっていたので。
- 三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方は、自身は三角公園で炊き出しをしている団体の現状は基本良く無いという事を相当強く認識していて、腹くくってこの機会に動こうという思い、ただ実際に成功するかどうかは分からないと私は思っているんですけどね。三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方が思っていることがうまく実現すればいい方向に行くと思っているんですけども、それが本当に行くかどうかについてはかなり不安な要素はあるなというふうに見ています。
- 炊き出しのテントの所に毎日4・5人がたまって時には酒飲んで裏の路地の悪さする奴らと話しているのと三角公園で炊き出しをしている団体の別の1人の方と仲が良い。その連中がテントの場所を動くのがいややねん。前は南側の方で解体して銭稼いでた、スクラップ集めてた連中やねん。それが今スクラップはやめた。小屋は壊しました。けどもあそこに炊き出しのテントの所にたむろして、わしらが公園を子守してますみたいな雰囲気かもしながら分からんことしてる。その人たちは話にならないねん、もともと。
- 何らかのメリットがあるからやってる。
- 何らかのメリットって何。
- これが貰えるわけや、廃材引き取ってやるからって言って、代わりに5,000円でもやな、たいがいくれるわけや。それが良い商売になる。みんな生活保護だよ。生活保護で酒たらふく飲めないし、飯食えないからって、あそこでとぐろまいてそうしたら、だから炊き出しと運命共同体。炊き出しが続く限り、わしが廃材を用意してやろうとか言う見返りで多分おいてるんだと思うよ。多分やで。だから切れないわけやんなかなか。何かある時は共同戦線でがっとなっちゃう。それができなくなるという事についてはね。それを徐々にほぐそうと思ったら制度です。一つ一つ緩くいってね、本当に炊き出しやりたいんやったら、今宮町会の代表の方が提供しているような方法が一番ベストじゃないのっていう方向に持って行ってあげるのが良いんじゃないかなあと思うけどね。炊き出しを止めろという事ではないわけだけでもね。
- さっき言うた人達は炊き出しをやっている実効的な部隊で資金的にもいろんな動き的にも、それ以外にも別に炊き出し手伝いに来ているわけでもないですし、関わっているわけでもないですし、それを上手いこと分離して、本当に炊き出しやりたい人は新しい所で。
- お金は出してるかもしれないよ。
- 会計報告的には出てないです。
- 今宮町会の代表の方が言っている炊き出しの場所ができれば行きはる可能性もあるわけだし

- よ。
- 教会関係の人たちですか。それはあり得ます。
 - ただ、あそこによく来てはる人も、結局は三角公園で炊き出しをしている団体の1人の方等と一緒に炊き出しもやってるので、僕が思ってるのは、こないだの話をみんなにするというのはそこも含めて、当然話するというよな。
 - 別とかいろんなのを仕切ってね炊き出しやもめ事が起こらないようにって言うので統制引いてるのは三角公園で炊き出しをしている団体の別の1の方がやってる。その方が手を汚して、作ってる人は手を汚さずにキレイ事でやってる。
 - 三角公園で炊き出しをしている団体の別の1の方と一回話しなあかん。新しいシェルター跡地に炊き出しの場所ができたとして、多分そこはプロパンガスになるでしょうね。
 - プロパンじゃ炊き出しはできない。火力が弱くてねえ。いつも、一個は持ってきてやってるねんで。
 - ガス代とか水代とか自分らで払ってくれるんならいいけれども、払う能力はないって言うんだから。無理なんだよ炊き出しをあそこでするのは。責任もって、人様に迷惑かけんと自分らでやるという事はできない。
 - 場所を提供するという事になったとしても、それを回すための資金、食材以上のガス代水道代というところについては、
 - あの人等はお手伝い感覚で来ているだけやねん。要するにただ、刻んだり作ったり、配食したり、お手伝いに来ている感覚だから、身銭を切ってまでやろうという人はおらん。ガスとか水道代は維持してもらうのを前提でやらなあかん。
 - その段階で、共有とかってした時に、ガス代とか水道代とかをどういうふうに分け持つのか。一つの団体だけが使うという事じゃないでしょ。この間の話というのは、シェルター跡地を使うにあたって。
 - 町会がやる場合は町会も負担せなあかん。
 - そのスペースというのを複数の団体で共有できるようにしようとした時に、利用に係る費用をどういうふう負担すればいいのか。どうぞ自由にいくら使ってもタダで済むという話ではない。
 - だから、そこら辺が炊き出しに対する理解がおかしい。炊き出しが要らんねやったら放り出したら良いねん。今、生保を受けている人の方が列に並んでいるんでしょ。言ってみたら経済的困窮者、生活保護者も入っている。生活困窮者を支援しなあかんねやったら、炊き出し並んでる連中も二重払いになるけど炊き出しにお金出して行政が支えてやるとか。本当の理解ってそこやと思うねん。原因を知っていながら民間が好きなようにやっているから、場所はきれいにしてねというのは、なんかおかしい。そこまで気付いたんならもう少し抜本的に考えようよ。今まで、福祉制度があるから炊き出しは、行政は手を出しませんで済んでたわけや。炊き出し食べるくらいなら生保もらってねって済ませて来たわけや。これ今、生保もらってても炊き出しに並びよるねんで、どないするねん。
 - 僕がこの間の話の時に喋ったのは、今言っているような話もあるんですが、みんな生保貰っている人達は孤立しているんでね、みんなが居てる所に集まりたい、それが炊き出しの場所なの

で、連帯感みたいなものを感じ取れるということで集まってくる人も結構いると思ってるんです。そういう意味で言えば、食べ物さえあればいいというふうにはならないですよ。一つの関係とかコミュニティとしての支援みたいなことが問われるわけで、その部分を炊き出しがになっている側面もあるのかなあと思います。

- 炊き出しというものから、大人食堂みたいな方向にスライドしていても良いのかも。
- その話も少ししたんですけど。みんなが一定、役割を持って担う。そういうふうになれば良いのにな、と思います。
- 光熱水費ちゃんと払いなさいねって言って、取らせればいいんですよ。
- 緊急的な時には本当に炊き出しでいいと思う。災害であっても、野宿する人が増えた時は炊き出しでいいと思う。
- 大人食堂するんなら、そこそこの設備とか、テーブル用意してそこで食べるとかね。ちゃんとせんとあかんわね。
- 利用者の人数が多いんでね。
- 400食でしょ。
- 人数は半分かもしれないですけどね。
- あと、月初めと下旬とでは、人数が300人程。誤差が出る。
- 社会的な動きとしてはそういう場所をどう作るか、政策としては具体的にどうするか。ここはそもそもやっていたので。
- 炊き出しというふうになると、福祉というところになかなか行きつかない、民間が勝手にやっているという感覚になっちゃうんですね。
- その話というか、バランスとかどういう事をするか。
- 子ども食堂は、大人食堂も含めてですがコミュニティで食事をするという事については、社会的孤立の施策と考えられているので、そこに公費が投入されるようになってきた。まあ、いずれにせよ公費を投入するかしないかは別にしてもシェルター跡地の利用をどうしていくのかという事と、そこに三角公園で炊き出しをしている団体が行けるのか行けないのかというのは、どれぐらいのタイミングで結論を出すのか。あまり先延ばしにしてもシェルターの跡地利用の話も進みにくいかなあと思いますし。
- 三角公園で炊き出しをしている団体の物としてどうこうという事はまずあり得ない。
いろいろ意見いただいたので、4月の17日に町会さんの方からも何人か出ていただいて、三角公園で炊き出しをしている団体からも3、4人ぐらい出ていただいてもっと具体的な話をやりましょうという事になっています。そこでは、今話していただいたようなことがテーマになると思います。その時に、まず、お互い理解し歩み寄れるような話になるのかということですよ。それが、特に三角公園で炊き出しをしている団体には考え方の違う人たちが複数いてるので、向こうでうまくまとまるかどうか難しい。その場合は次にどうするかという事を考えておかないといけないと思っています。

もう一つは、行政。建設局と西成区役所、この流れにどの場面でどういうふうにコミットしていくのかという事が大事になってきますが、その部分が見えないので、非常に困っていますが、この前の話では一対一だったのできれいな話になっていますが、これは一つの側面なので、

そうじゃない難しいこともいっぱいあって、その一部をクリアすることが相当難点だと思います。

あまり時間がないので、これくらいにしたいと思いますが、何か補足があればお願いします。

あと、シェルター跡地に関しては、お金のついている話なので、お金の執行というものがあるわけで、この問題と抱き合わせで考えていけないといけないのか、あるいは今宮町会の代表の方がおっしゃった、地域の対応という中でシェルター跡地を整備するという事も検討できるのかどうかという事ですよね。

- 今宮町会の代表の方がおっしゃった、防災的な目的でコミュニティを含めて、コミュニティというのは行政も含めてのコミュニティとして、防災のために炊き出しというものをやって行くというきれいな形で整理ができるのであればいいなあと思います。一方で廃材を燃やしてるといようなことも見えてきましたが、ただ、広場を整備するという事では予算がついていますので、地域との約束でもありますので、広場としては整備していきますが、運用としては考えていけないといけませんね。
- 全員は難しいと思いますが、多くの人たちが利用するという方向にどうやったら持って行けるかというところを議論したいなあと思います。どうしても嫌という人達については、ハードなこともやらざるを得ないかもしれないと思ったりしています。
- タイミングをしっかりと見計らってやらないといけないと思います。
- 四角公園の話も議論しとかないといけないんですが、冒頭に言いましたように、前回、四角の話はどうなってるのかという話がありまして、センターの閉鎖に伴ってセンターを居場所に使っている人達が、周辺の公園に来る、新萩の森も新しい場所になる可能性があるわけですが、新萩の森の次に人が流れる場所として、想定されるのは四角公園。もちろん昼間に利用してもらうのは全然問題はないですが、寝場所にしてしまうという時にどう対応したらいいだろうという事です。前回提案したのは、平日は難しいですが土日、祝日においては公園でイベントを、誰がやるのかは置いていて、イベントをやることによって地域の、公園の利用者、子ども達も、そういったものに参加していく事によって、公園の活用も活性化していくというような事も必要ではないかな。それによって居場所にするような状況を生まないということです。一方で、巡回していただいてシェルターの利用へ誘導していただくという事も合わせて取り組んでいただくということなのかと思います。

ほかに何がありますか。

→ 四角公園の話？

- 四角だけじゃなく、三角も含めてですけど。要は、センターを居場所に使っている人達が流れていって、その公園での対応という事です。そういう意味ではもちろん三角も入っています。四角の話は、整備に係る議論もあったので、それもやらないといけないのですが、緊急対応、暫定的な整備ということでは考えられないですからね。
- たぶんここに来られてる方みなさんとしては、四角公園に視察に行きましたね。どういうふうな利用状況になってるのかという確認をして、利用されてない小屋も沢山あった状況で、これをどうするの、早く撤去した方が良くないかという話も出ていましたが、特に子どもの遊び場を広げていく事も必要だしという話で、それを確認して、それをいつまで引っ張ってあのまま

の状態で置いてくのかという事が気になる。ただ、あんまり急ぎ足で介入していくという事は、このタイミングでは好ましくないのかなということかもしれないです。3月末にセンターが閉まるという段階で、何もかもが適正化されていくという点は懸念されるのかなあというふうに思っているんですが。

→ 3月に閉まって、あそこに逃げちゃったらどうするの。理由ができちゃうよ。

○ そういう事も思ってるんですけどね。だから何が望ましいのかは、今ここで自分の立場をはっきりできななんですけれども、ああいう状況があるという実態は分かっただけで、建設局はいつどのタイミングで介入していこうとしているのですか。その辺は、スケジュール感も含めて共有した方が良いと思います。

○ その話は次に重要になってくるので、もう一度先ほどの新萩の森がなぜ関連してくるかというのと、あそこで炊き出しするか、子どもが遊べるようにするか、おっちゃん達の緊急の居場所にするか、というのと公園にどうやって移っていくのかというのと、リンクはしてる。

ワーキングの中で炊き出しはやめて欲しいという意見もあって、じゃあどうするのかということでは止まっている。かなりつながっているんで、四角公園も一緒に考えた方が良い。

→ 今のセンターで夜おる人達は、そんなに動かないと思うけど。

○ 難しいかもしれないけど、新萩の森を急ぎで準備しないといけないということで、労力がかかるのは分かるけれど、同時並行で出来るようにしないと。

→ 新萩の森は仕方なく夜通しの寝床として認めようというような方向へは動かない方が良いと思うよ。最初から、内容を決めてやった方が良いと思う。

○ 夜間は閉めると今のワーキングでは言っています。

○ それで行くと、夜間出た人が次行くのは四角、三角しかないですけど。あるいはセンターの軒下ですか。

→ 心配するほど昔みたいに小屋作って頑張ろうかという人がどれほど居るか。心配し過ぎなのでは。

→ 小屋掛けとかああいうガチとしたのは全国的に減ってる。段ボール箱が増えた。持ち運びができるしね。

○ 雨降ったらすぐ潰れるやつですね。そうするとセンターの軒下の方が多いかもしれない。

→ センターの周りはどうするんですたっけ。

○ 一応シャッターは閉める。西側はそのまま東側は会議の中で、不法投棄対策、それから前に小屋が出ているということで、対策を打つべしというご意見をいただいたので、予算を組むことで合意しましたゴミが道にも置かれていて、近くに病院もあるし、住宅もあるのに、それに火を付けられたらどうするねんというご意見もあったので、壁なんかを最低限した方が良いかと思いますが、その辺は、やり方とか時期とか、早くしないといけないので。

→ 裏側の人たちってのは、あそこでは寝れなくなるんですね。

○ あそこはちょうど、ゴミを放られやすい、死角になっている花壇があったので、前も火が出たのはその横の段ボールだったので、病院もあるので、絶対そういうことが無いように、それなりに言われているので。西側はもう、そのままシャッター降りた状態にしている。

→ 公園にある仮小屋に誰かが入ったりすると、逆の意味で今おる連中が怒りに行く。お前なんで

そこで寝てんねんって言って。そういう妙な効果もあるのは確かや。

- あんまり心配せんでいいってこと。
- 心配するかしないかは別として、ただそういう勢力が居るという事は、一般の人が使いにくいという事でもある。
- ちゃんと掃除してくれているおっちゃん達もいますけれどもね。その人達が新しく来た人たちにどう対応されるか、気になるところなんですよね。
- 南側の方は台風でいくつかこけて、一人だけ住んでるのがあって、その横はもうボロボロになって、こっち側のやつは、この前から台風の後から三つ四つ公園で頑張ってる人が居ったんやな。で、徐々に取るとは言ってるらしいけど、どこまで壊すかは分からない。風でこけたからって言って壊すつもりなのかな。あるいは、もし、みんなが本当に心配するんやったら、いつく人はその人達が一定排除してくれる。でもその人達が居ることによって、日中でも一般の人が使いにくい。壊れかけた小屋があることによって、一般の人は入りにくい。今はそれを、前に言っていた、フェンスがこけかけているから、危ないから整理しますということで、考えていたんですよ。それならやっても支障はないんじゃないかと思う。そうしたら、一般の人が日中でも夜間でも、たむろしてもそんなに大きな問題にはならないと思う。昼も夜も誰も使えない感じになっている。
- 公園が老朽化しているのは分かっているので、どっかの時点では新しいリフレッシュ工事なりというのをやって行くタイミングがあると思うのと、これをするとなると、役所なので時間的に一定のスパンがかかるのと、もう一つは、さっき先生が言っていたハードにやらなあかん話ですが、誰も使っていないからと言って、じゃあ壊しますという話にはならないので、除却という言葉を使いながら、所有者も出てこない、その時に始めて手をかけれるという状況になるので、それを本当にこのタイミングで我々がやって良いものなのか、どのタイミングでやるべきなのかというのが、一番考えているところです。最終的に言うと、やっぱりボロボロになってるのでね、リフレッシュなり、公園改修工事をどこかでは考えていかないといけないと思います。そこまで引っ張る方が良いのか、出来ることはやってしまうのか。ハードなことをやるのかという事を議論していただいて、建設局だけで先行して走るという事は危険、混乱を招くんじゃないかなあと思います。
- 新しく建てようとする人が出てきたときにはどういう対応をするんですか。
そこは、3. 31以降起こる可能性があって、無いと言ってるけど。
- 指導です。仮にあった場合は、建設局で止めれるかといったら、無理です。夜中や土曜日曜に建てられるようなケースも今までにもある。少なくとも、地域の皆さんから建てているといった連絡貰ったら、そこは指導に入っていくというスタンスを取ります。
- 夏に四角公園に入らせていただいた時に、そこに居られる方とか、公園事務所の方々も、それぞれ公園の中にいる方々と丁寧に関係を作っていることに感激しましたし、その時に、小屋で一人、住み始めたという人に対しては、区役所の皆さんがすぐ動いて生活保護という、そういう連携が非常に見事だなあと思いました。極めてそういう関係づくりという、これまでの努力をさらにつなげていただくという事は大事なことで、その中で前の会議の中で、四角公園は子ども達と地域の人たちにとってどうなのかということでは来年度話をして、来年度予算を上げて、来年度

デザイン等を含めてやれたらということを議論したと思いますので、4月1日以降どういう状況になるのか、見ないと分からない所があるのかなあと、みなさんのお話を聞いていました。その時には丁寧にやり取りをして議論する。で、それぞれの役所の方々が、どこまでやられるのかということも判断せざるを得ないということも出てくるのかなあとと思います。勿論、支援側の皆さんのお知恵も借りないといけないのかなということを改めて今感じているところです。

- はい、ありがとうございます。時間が9時をすぎているので、本当は終わらないといけない所ですが、四角公園、三角公園をあらたに利用される方が増えることについて、懸念がありますけれども建設局さんの方については、新たな利用が増えるかどうかについて丁寧に点検を進めて欲しいのと、占拠位に近い話になれば、しっかり指導していただいてという事しか今はないかと思えます。時期的にも大変な時期なので、この会議は一か月後に開きたいと思っています。その時に状況をしっかり、区さん建設局さんの方から情報いただいてそれをもってどう対応していくのか考えていきたと思います。有識者の方ももう少し議論して、何かないかどうか考えたいと思っていますので、よろしく願いいたします。よろしいですか。

では、事務局に返したいと思えます。

- 委員の皆さま、会議の進行のご協力いただきありがとうございました。今後も貴重なご意見を踏まえて議論を進めてまいりたいと思えます。また、次回の公園検討鍵については4月下旬を予定しておりますので、ご案内させていただきますのでよろしくおねがいたします。
- ワーキングチームは4月までに行いますので、時間的に公園会議に諮ってというタイミングもありませんので、ワーキングでつめさせていただいたものを4月1日に実施されるという事をこの会でご確認いただきたいと思えます。
- 公園検討会議が早くて4月中頃で時間がないので、今日提案いただいた内容について、それをベースに事業を展開するという事を確認して、それを具体化するものについては4月の会議で事後の承認をいただくという扱いで進めたいというふうに思えます。よろしくご理解いただければと思えます。
- それでは、お忙しい中、第8回公園検討会議にご出席いただきありがとうございました。